

言葉で伝えきれない心を
笛の音ひとつに籠められることを
わたしたちは知っている

Charity Concert Classic 2014

グリーグ：
組曲「ホルベアの時代より」

東儀秀樹：
光り降る音
幻想のアプサラ

ほか



Illustrator/Hay Choem

東京交響楽団



指揮
船橋洋介



筆箏・笙
東儀秀樹

2014.2.12(水) 紀尾井ホール

19:00開演 18:30開場

全席指定：4,000円／発売開始：11月1日(金)

*チケットは電子チケットびあ、KDDI財団ホームページからお求めいただけます。

お問い合わせ：チャリティコンサート事務局 TEL.03-6328-3043
<http://www.kddi-foundation.or.jp> e-mail:concert@kddi-foundation.or.jp

主催：公益財団法人 KDDI 財団／協賛：KDDI株式会社
後援：(NGO) World Assistance for Cambodia (WafC)、公益財団法人東京交響楽団
●当公演の収益金はカンボジアの教育支援のために全額寄付されます。

Charity Concert Classic 2014

2005年にスタートした「カンボジア教育支援のためのチャリティコンサート」も早いもので、今年で10回目を迎えることとなりました。その間、コンサートの収益金により、カンボジアでの学校建設を始め、子供たちに英語やパソコンを学ばせるクラスを開設して教師を派遣したり、教室からインターネットを使える環境を整えたり、また最近では、情操教育の一環として、絵画教室への支援も行っています。これらはすべて、チャリティコンサートに足をお運びいただいたお客さまのおかげだと、あらためて皆さまに感謝申し上げます。

今回のコンサートは、記念すべき10回目の公演として、雅楽師、東儀秀樹さんをお迎えし、心地よい笙や箏の音の揺らぎに身を任せて、ゆったりとした時間をお過ごしいただけるよう企画しました。チャリティコンサートの趣旨に賛同いただける皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

■ 出演者プロフィール



Conductor

船橋 洋介

Yosuke Funabashi

東京音楽大学ピアノ科卒業。同大学指揮研究科修了。「ブラハの春」をはじめ数々の国際コンクールで入賞。特にオペラ・合唱付き作品で深い洞察力を発揮。チョン・ミョンファン、フェドセーエフなどの絶大な信頼を受け、数多くのステージやオペラ制作に携わる。99年モーツァルト「魔笛」でオペラ指揮者としてデビュー。08/09 シーズンは、ペーテル・ブノワ《盛儀のミサ》を日本初演、その功績によりペーテル・ブノワ財団より名誉称号が授与された。またブラハ交響楽団への客演、ブラハにてモーツァルトのレクイエムを指揮し成功を収めるなど活動範囲を海外にも広げつつある。11/12 シーズンは、12年5月に長岡にて、カール・ジェンキンス《平和への道程》の日本で初めてのとなる全曲演奏会を行い注目をあつめた。また東響をはじめ都響、東京フィル、大阪フィル等への客演など、ますますの活躍が期待されている。06年より長岡市芸術文化振興財団音楽アドバイザー。

HP▶ <http://y-funabashi.way-nifty.com/>



Gagaku

(Ancient Japanese Court Music) Musician

東儀 秀樹

Hideki Togi

1959年東京生まれ。東儀家は奈良時代から今日まで1400年間雅楽を世襲してきた家系。宮内庁楽部在籍中は、箏(ひちりき)を主に、琵琶、鼓類、歌、舞、チェロを担当。宮中儀式や皇居において行われる雅楽演奏会などに出演するほか海外公演にも参加、日本の伝統文化の紹介と国際親善の役割の一翼を担ってきた。1996年デビューアルバム「東儀秀樹」で脚光を浴び、以後次々とアルバムをリリース。日本レコード大賞企画賞、ゴールドディスク大賞 純邦楽・アルバム・オブ・ザ・イヤー、平成16年度芸術選奨文部科学大臣新人賞など、受賞歴多数。俳優としても、NHK大河ドラマ「篤姫」では孝明天皇役、映画「源氏物語」では一条天皇役など活躍。15周年記念アルバム「TOGI」は日米同時発売となり、2012年3月「ワシントン桜まつり」100周年のオープニングステージに出演。オバマ大統領夫人の目前で演奏した。現在は様々なジャンルとコラボレーションし、雅楽の持ち味を生かした独自の創作や表現に情熱を傾ける。最新作は初のカバーアルバム「hichiriki ballad」。

HP▶ <http://www.togihideki.net/>



Orchestra

東京交響楽団

Tokyo Symphony Orchestra

1946年創立。音楽監督にユベール・スダーン、桂冠指揮者に秋山和慶、常任指揮者に大友直人、正指揮者に飯森範親、首席客演指揮者にクシシュトフ・ウルバンスキを擁する。2014年度からはジョナサン・ノットが音楽監督に就任する。年間160回以上の公演を行い、新国立劇場ではレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、音楽之友社賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞などを受賞。2012年度より設けられた文化庁「トップレベルの舞台芸術創造事業(年間支援)」初年度4オーケストラに選定されている。川崎市のフランチャイズ、新潟市の準フランチャイズ・オーケストラとして地域での活動にも力をいれている。教育面でも「子ども定期演奏会(サントリーホールとの共催)」「0歳からのオーケストラ」を行い注目を集めている。海外公演も数多く、これまでに53都市71公演を行っている。

HP▶ <http://tokyosymphony.jp/>

表紙イラストレーター

Hay Chhoem ハイチュエン



1992年シェムリアップ生まれ。約3年前より「小さな美術スクール」にて絵を習い始める。現在、地元の夜間大学で建築学を学んでいる。
www.smallartschool.org

■ チケット購入方法

●電子チケットぴあ(電話でお申し込み)

Pコード: 212-759 TEL. 0570-02-9999

●KDDI財団 ホームページ(インターネットでお申込み)

<http://www.kddi-foundation.or.jp>

にアクセスし、「チケット販売」からご購入いただけます。

- やむをえぬ事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。
- お買い求めいただいたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- 全席指定です。ご指定の座席以外でお聴きいただくことはできません。
- 場内での写真撮影・録音・録画等は、固くお断りします。

■ 交通アクセス



- 四ッ谷駅(JR・丸の内線・南北線) 麴町口より徒歩6分
- 麴町駅(有楽町線) 2番出口より徒歩8分
- 赤坂見附駅(銀座線・丸の内線) D出口より徒歩8分
- 永田町駅(半蔵門線・有楽町線・南北線) 7番出口より徒歩8分

最寄り駅